

インスタグラマーミーティング

by 20代から始めるつみたて投資project

開催しました！

【当日の様子①】司会者とファンドマネジャー



2023年3月30日(木)、インスタグラマーミーティングをオンラインで開催しました。(使用資料は次頁以降をご覧ください。)

- 同じ指数に連動するファンドでもパフォーマンスが異なる理由について、ファンドマネジャーから説明。
- ファンドマネジャー自身の資産運用に対する考え方やポートフォリオも紹介。
- 参加者さまからいただいた質問にファンドマネジャーが回答。

いただいた質問と回答の一部をご紹介します

Q1 全世界株の投資信託1本に投資するのと、S&P500やTOPIX等を別々で投資するのは、何か違いはあるか？

A1 組み入れている資産という観点では、そこまでの差はないが、組み入れるウェイトの観点で差が出てくる。そこに価値を見出したい(こだわりを持ちたい)ということであれば、後者でも良いと思う。

Q2 金を自身のポートフォリオに組み入れることについてどう考えるか？

A2 金は株や債券等と違い、インカムを生まない資産であることを認識しておくことが重要。一方で金に普遍的な価値があると感じているのであれば、投資するのも良いと思う。

Q3 株主優待は、ファンドではどのように扱っているのか？

A3 換金できるものに関しては換金し、ファンドへ還元しているが、換金が難しいもの(食料品等の期限があるもの)は受け取りをお断りしている。

【当日の様子②】ファンドマネジャー



- 左記は個人の見解であり、必ずしも所属する企業や組織の立場、戦略、意見を代表するものではありません。

ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！



インスタグラマーミーティング

by 20代から始めるつみたて投資project

情報提供資料 2023.03
(データ基準日:2023年2月末)

インデックスファンド 運用の裏側



本資料の作成



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

「投資信託説明書(交付目論見書)」のご請求・お申込みは、
当社ホームページの各取扱販売会社の情報をご参照ください。

<https://www.am.mufg.jp/>

1. はじめに

2. 深掘り！インデックスファンドってなに？

～インデックスファンドの運用について～

3. インデックスファンドマネジャーにインタビュー！

～ファンドの選び方(ポートフォリオ構築方法)～

4. Q&Aセッション

(20:00頃の終了を予定しております)

1. はじめに

20代から始めるつみたて投資project(略称: つみプロ)

つみプロは、三菱UFJ国際投信の20代社員が企画し、等身大で同世代の方につみたて投資が普及するよう活動しています。

三菱UFJ国際投信HPから、つみプロのLP
(<https://emaxis.jp/lp/slim/20/>)が見られます！

と・こ・と・ん コストにこだわるファンド
始めやすい。続けやすい。
eMAXIS Slim
イーマクシス スリム
投信プロガーが選ぶ! Fund of the Year 2022
おかげさまで eMAXIS Slim シリーズは 20位以内に
第1位を含め6本受賞!
※将来の運用成果等を保証するものではありません。

順位	ファンド名称	前年比	1年	3年	5年
4	ワールドビューティオープン(為替ヘッジあり)	+6.39	-2.24	+43.64	☆
5	三菱UFJ新東国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリソース>(毎月分配型)(銘柄:グローバル・スター)	+5.83	+17.52	-10.38	☆

「ファンドランキング」一覧

レポート・コラム

地味だけど楽しいかも!?
20代からのつみたて投資

コストも
しっかりチェック

若いうちから
始めた方が良さそう

意外と簡単に
始められた

コストにこだわった商品に投資したい
eMAXIS Slim

今すぐ口座開設をして投資を始めたい
mattoco

人気インスタグラマーに聞いた!
投資体験記(YouTube)



投資経験者に聞いた!
知りたい3つの質問

Q3 投資をはじめたきっかけは?
A. 2番目に多い理由(2人)は「友人や先輩」による
3番目に多い理由(3人)は「自分自身」による

理由	割合	%
1. 投資に関する書籍や雑誌を読んだから	30.1	
2. 友人や先輩	21.8	
3. 投資に関する雑誌や雑誌を読んだから	20.5	
4. 書籍・雑誌、友人に勧められたから	15.5	
5. 雑誌で目にした記事から興味を持ったから	10	
6. その他	2	

つみプロの活動の
最新情報も!(夏頃更新予定)

お知らせ一覧

2022/10/24 YouTube 【投信オンエア】ストレスフリーの投資術 インスタグラマーコラボ企画第2弾

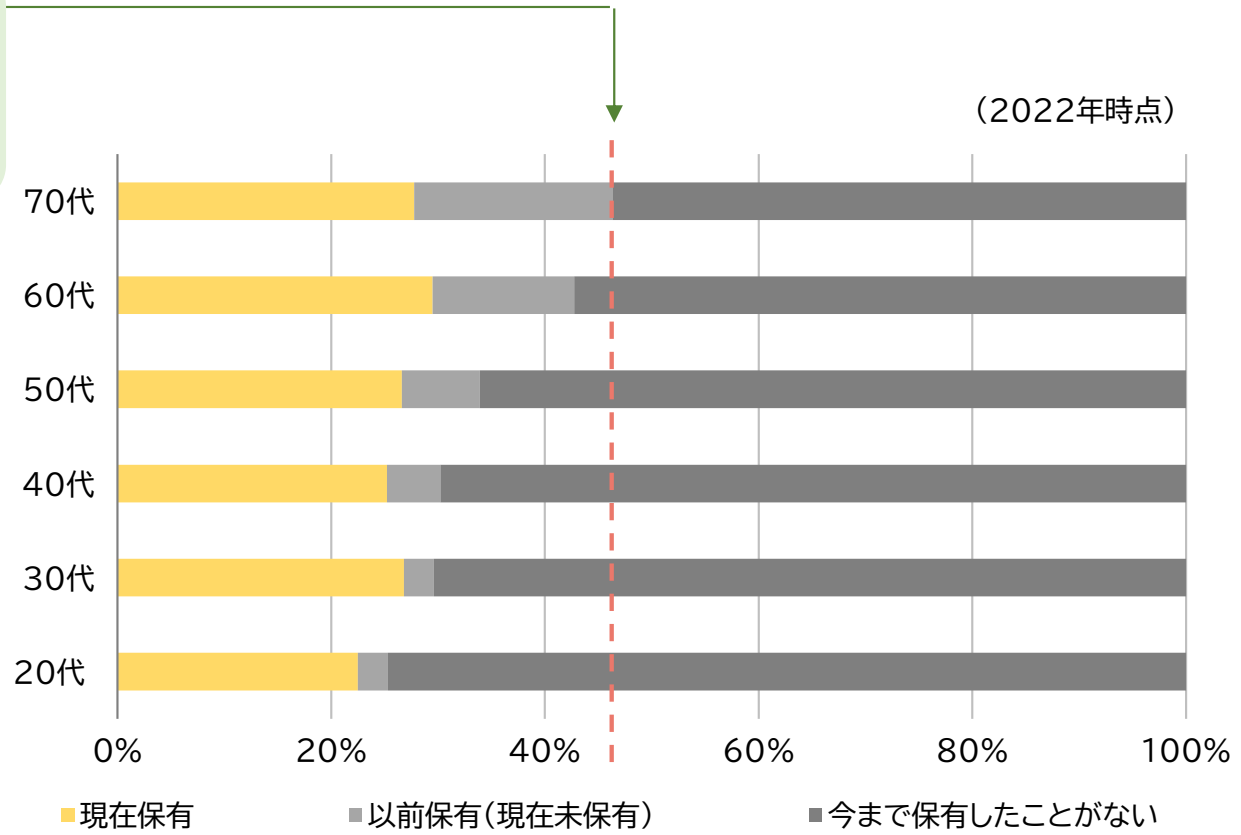
2022/10/21 YouTube 【投信オンエア】節約術&投資術 インスタグラマーコラボ企画第1弾

20代、30代の投資経験者はまだ少数派！？

投資信託の保有経験のある20代、30代はそれぞれ25%、30%に留まっています。

年代別 投資信託の保有割合

70代の「現在保有」と「以前保有」を足した比率で線を引いてみると20代、30代は投資信託を保有したことがある人が少ないことがわかる。



(出所)一般社団法人投資信託協会「投資信託に関するアンケート調査報告書 2022年」を基に三菱UFJ国際投信作成

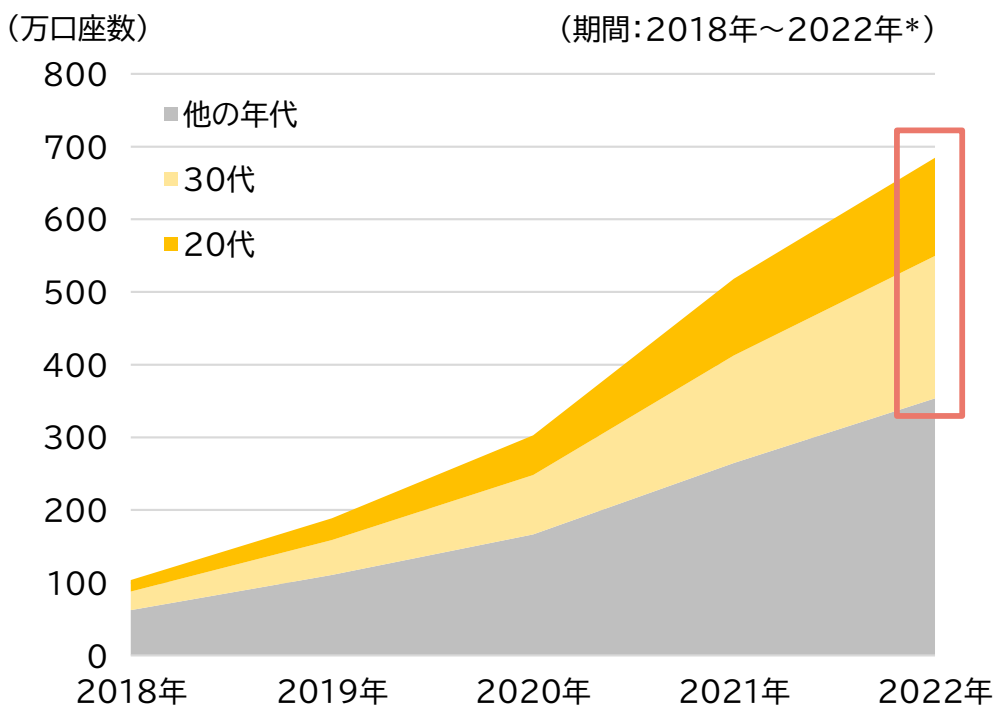
20代:n=2,608 30代:n=2,997 40代:n=3,926 50代:n=3,601 60代:n=3,348 70代:n=3,520

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

20代、30代に普及しつつある つみたてNISA

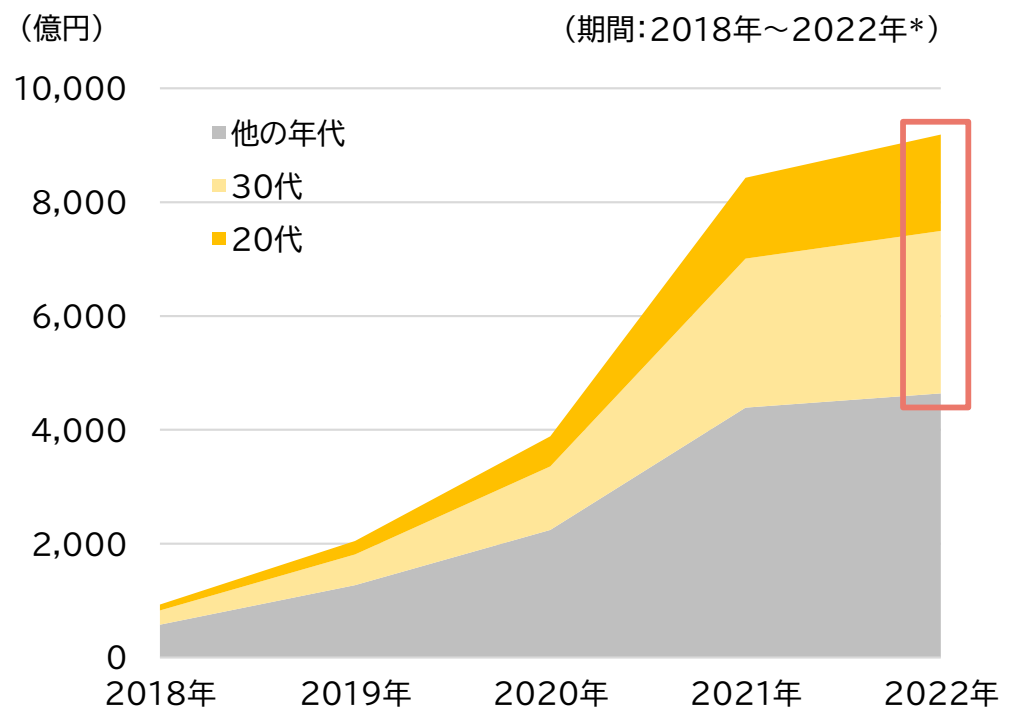
20代、30代の投資信託保有者はまだまだ少ない一方で、つみたてNISA口座数やつみたてNISA口座での買付額は増加傾向にあり、足下では、約半数を占めています。

つみたてNISA口座数



*2022年は9月末まで

つみたてNISAでの買付額



*2022年は9月末まで

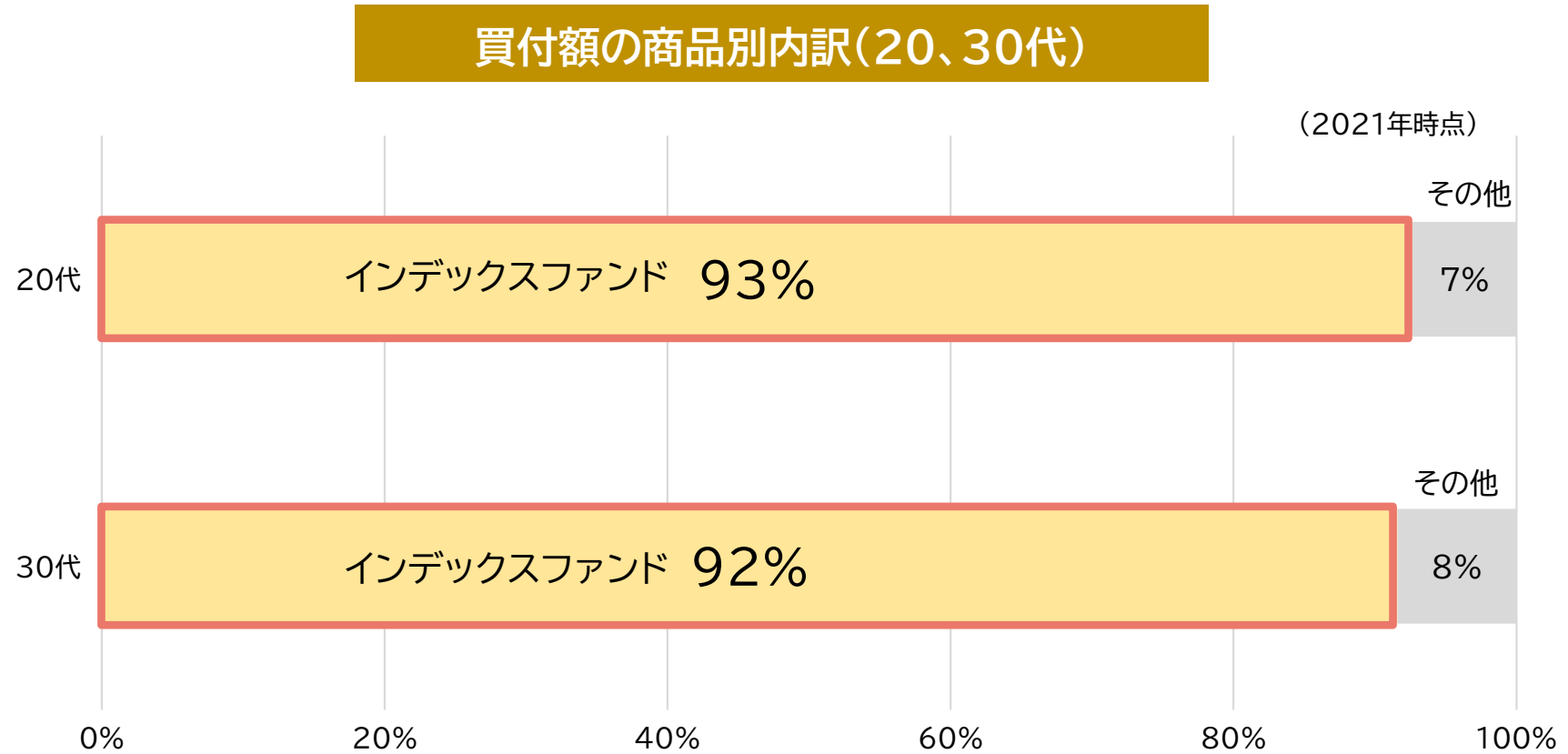
(出所)金融庁「NISA・ジュニアNISA利用状況調査」を基に三菱UFJ国際投信作成

つみたてNISA口座は、基準日時点においてつみたてNISAの投資利用枠が設定されている口座数です。買付額は各年の利用枠で買付けがあった金額の合計です。買付時の時価により算出しています。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

つみたてNISAでの人気はインデックスファンド！

20代、30代がつみたてNISA口座で購入している投資信託の大部分は、インデックスファンドです。



(出所)金融庁「NISA・ジュニアNISA利用状況調査」を基に三菱UFJ国際投信作成

つみたてNISA対象ファンドの「指定インデックス投資信託」をインデックスファンドと表示しています。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

2. 深掘り！インデックスファンドってなに？ ～インデックスファンドの運用について～

村松 祐介(むらまつ ゆうすけ)

担当:海外株・日本株

公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)
インデックス運用部 株式グループでチーフファンドマネジャー

eMAXISシリーズを始めとした国内外株式のインデックスファンド約100本、約14兆円(2023年2月末現在)の運用を担当。2010年-2016年は当社にて法人営業、営業企画等を担当し、様々な代替資産関連ファンドの大型ファンド組成等に尽力。それ以前は大手自動車関連金融会社にて企画営業等を担当。

平賀 淳太郎(ひらが じゅんたろう)

担当:日本株・バランス

公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員(CMA)
インデックス運用部 株式グループでファンドマネジャー

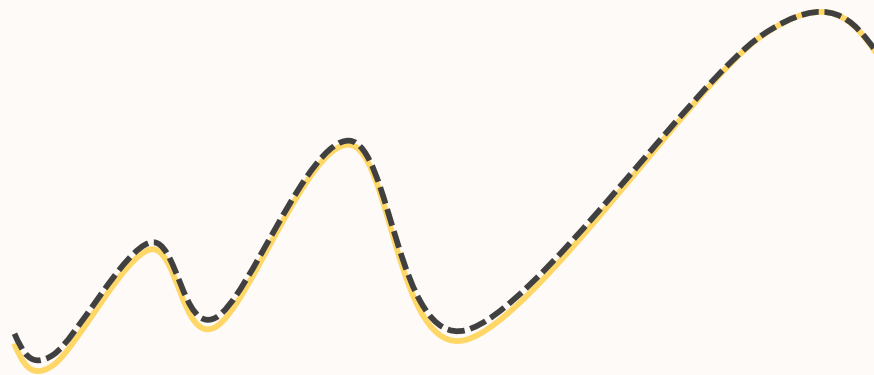
主にeMAXISシリーズを始めとした国内株式とバランス型のインデックスファンド約330本、約16兆円(2023年2月末現在)の運用を担当。

深掘り！インデックスファンドってなに？

ファンドの目標とする指数(インデックス)に連動することをめざして運用するファンドのことを指します。

インデックスファンド

----- 指数(インデックス)
 —— インデックスファンド

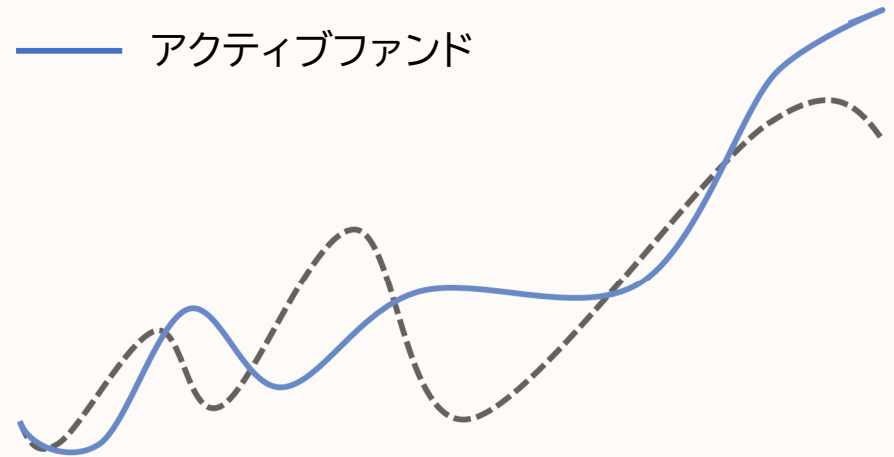


特定の指数(日経平均、NYダウ等)に連動する運用成果を目指すタイプの投資信託

- ✓ シンプルでわかりやすい
- ✓ 信託報酬が安い場合が多い

アクティブファンド

----- 指数(インデックス)
 —— アクティブファンド



業績予想や市場分析に基づいて投資対象を選定するタイプの投資信託

- ✓ 市場を上回るリターンを期待できる
- ✓ 多様な投資対象や運用方法がある

上記はイメージであり、必ずしもこのような投資結果になるわけではありません。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

指数例:MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス

世界の大型中型株(47カ国、約2,900銘柄)を網羅した、代表的な指数です。

指数の構成国・地域

(2022年9月末時点)

先進国(23カ国・地域)

米国	スペイン
日本	イタリア
英国	シンガポール
カナダ	フィンランド
フランス	ベルギー
スイス	イスラエル
オーストラリア	ノルウェー
ドイツ	アイルランド
オランダ	ポルトガル
スウェーデン	ニュージーランド
香港	オーストリア
デンマーク	

新興国(24カ国・地域)

中国	カタール
インド	クウェート
台湾	フィリピン
韓国	チリ
ブラジル	ポーランド
サウジアラビア	トルコ
南アフリカ	ギリシャ
メキシコ	ペルー
インドネシア	ハンガリー
タイ	チェコ
マレーシア	コロンビア
アラブ首長国連邦	エジプト

(出所)MSCI Inc.のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

上位10銘柄

(2023年2月末時点)
組入銘柄数:2,882銘柄

銘柄名	国・地域	業種
1 アップル	米国	情報技術
2 マイクロソフト	米国	情報技術
3 アマゾン・ドット・コム	米国	一般消費財・サービス
4 エヌビディア	米国	情報技術
5 テスラ	米国	一般消費財・サービス
6 アルファベット(クラスA)	米国	コミュニケーション・サービス
7 アルファベット(クラスC)	米国	コミュニケーション・サービス
8 エクソンモービル	米国	エネルギー
9 ユナイテッドヘルス・グループ	米国	ヘルスケア
10 JPMorgan・チェース・アンド・カンパニー	米国	金融

※国・地域は投資対象銘柄の法人登録国で分類。業種は、GICS(世界産業分類基準)のセクターで分類。

(出所)MSCI Inc.、Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

インデックスファンドってどれくらいあるの？

インデックスファンドは750本以上販売されています*1。

また、つみたてNISA対象ファンドのインデックスファンドは約190本*2あります。

純資産残高が多いつみたてNISA対象ファンド*3

ファンド名	運用会社	カテゴリー
1 eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)	三菱UFJ国際投信	インデックス
2 eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)	三菱UFJ国際投信	インデックス
3 楽天・全米株式インデックス・ファンド	楽天投信投資顧問	インデックス
4 SBI・V・S&P500インデックス・ファンド	SBIアセットマネジメント	インデックス
5 ひふみプラス	レオス・キャピタルワークス	指定インデックス以外
6 <購入・換金手数料なし>ニッセイ外国株式インデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント	インデックス
7 eMAXIS Slim 先進国株式インデックス	三菱UFJ国際投信	インデックス
8 セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信	指定インデックス以外
9 たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	インデックス
10 楽天・全世界株式インデックス・ファンド	楽天投信投資顧問	インデックス

指定インデックスは、
S&P500

指定インデックスは、
MSCIコクサイ・インデックス

(出所)金融庁、各社のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

同じ投資対象のファンドが並んでるね！



*1: Fundmark中分類「インデックス」を集計(2023年2月末時点)。公募投信でETFは含みません。

*2: 2023年2月末時点。

*3: つみたてNISA対象ファンドから純資産残高(2023年2月末時点)が多い10ファンド(ETFを除く)を掲載。

インデックスファンドのパフォーマンスの見方

信託報酬以外にも運用でかかったコスト等はすべて日々の基準価額に反映されます。それらを考慮した「ファンドのトータルリターン」が指数に連動しているかを確認しましょう。

(ご参考)米国株(S&P500)インデックスファンドのトータルリターン

(2023年2月末時点)

ファンド名	運用会社	純資産 (億円)	信託報酬 (税込)	1年累積 トータルリターン	3年累積 トータルリターン
eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)	三菱UFJ 国際投信	18,163	年率 0.0968% 以内	8.65%	73.26%
SBI・V・S&P500 インデックス・ファンド	SBIアセット マネジメント	7,999	年 0.0938%程度 (実質的な負担)	8.62%	72.71%
iFreeS&P500 インデックス	大和アセット マネジメント	834	年率 0.2475%	8.49%	72.58%
ご参考:S&P500 (グロス配当込み、円換算)	-	-	-	8.97%	74.82%

(出所)各社のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

つみたてNISA対象で、S&P500を指定インデックスにしているファンドから純資産残高(2023年2月末時点)が多い3ファンドを掲載。

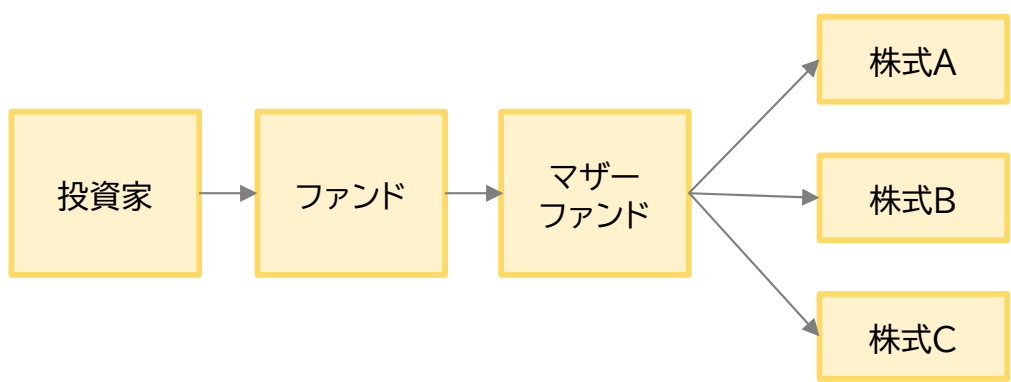
上記は、様々な要因がパフォーマンスに影響を与えることをご理解いただくために示したものであり、ファンドの優劣を意図したものではありません。また、個別ファンドの推奨を目的とするものではありません。過去の実績・状況または作成時点での分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。税金・手数料等を考慮しておりません。上記は、ある一時点のものであり、計測期間や時点によって数値は異なります。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

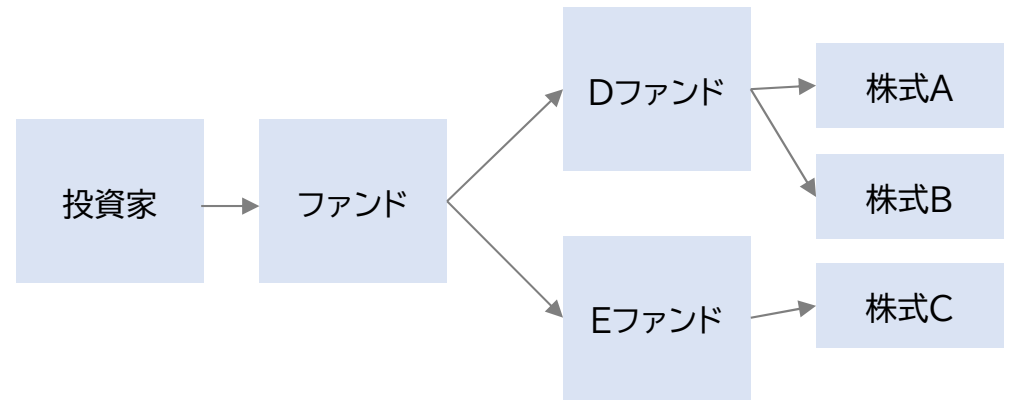
インデックスファンドのスキームの種類

インデックスファンドのスキームには「直接株式等に投資する(ファミリーファンド方式)形式」と「ETFなどファンドに投資する(ファンド・オブ・ファンズ方式)形式」があります。

直接株式等に投資する形式



ETFなどファンドに投資する形式



メリット	▶ 直接投資を行う分、細やかな調整が可能
デメリット	▶ 純資産総額が小さいとコストが大きく影響するなどにより、連動性は低くなる傾向あり

メリット	▶ 小さな純資産総額での運用が可能
デメリット	▶ 取引コストや信託報酬が二重に発生する場合あり ▶ 三重課税となる場合あり ▶ ETFへの投資の場合、ETFの純資産総額から算出される理論価格と市場価格の値動きが異なる場合があり、その差が乖離要因となる

スキームの違いもパフォーマンスに影響を与える要因の1つだよ



上記は、主な当社の考え方であり、全てのファンドに当てはまるものではありません。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

インデックスファンドの良し悪しとは

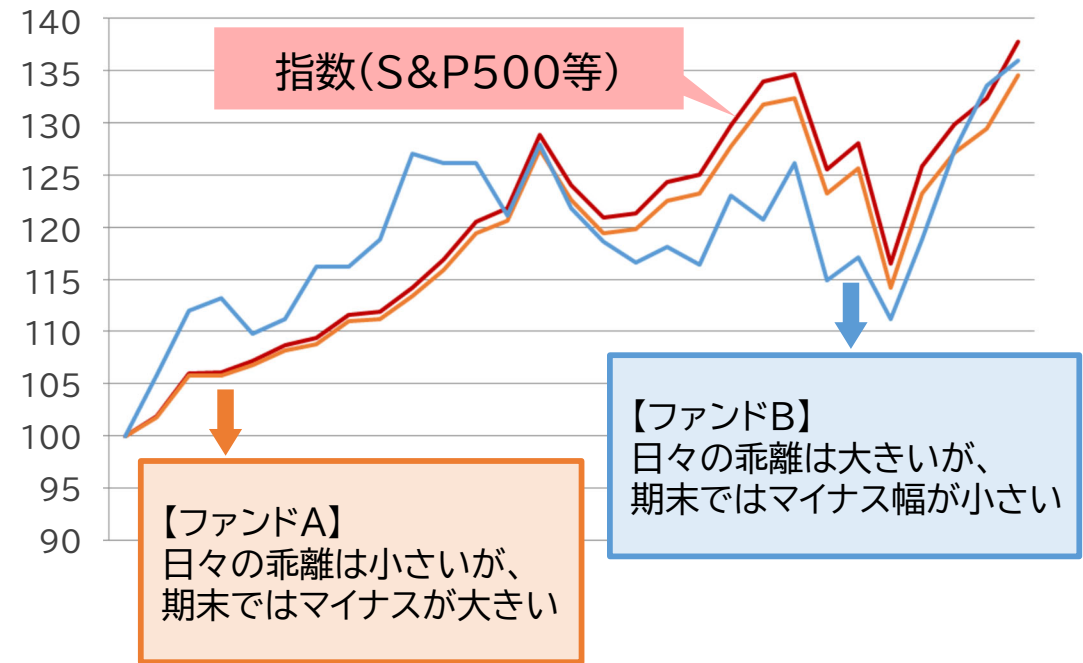
インデックスファンドのパフォーマンスの理想形は、指数(ベンチマーク)と完全に同じ値動きとなることです。ただ、ベンチマークには取引コストや信託報酬などのコスト、日々の資金動向などは勘案されておらず、そのような点が乖離要因となります。

インデックスファンドの良し悪しを考えるには、

- ① コストなどによる影響を抑えて絶対的なマイナス要因を小さくする「超過収益」の観点
 - ② 値動きの振れ幅との連動性を高める「TE(トラッキング・エラー)」の観点
- などがあるよ。



指数との連動性のイメージ



指数との連動性を見る指標:トラッキングエラー(Tracking Error:TE)

連動対象とする指数のリターンとファンドのリターンとの差のばらつきを表したものです。インデックス運用の場合、0に近いほど連動性が高い運用がなされていると判断されます。通常は当該ファンドのリターンとベンチマークのリターンとの差異を年率標準偏差で測定します。



上記は、主な当社の考え方であり、全てのファンドに当てはまるものではありません。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

インデックスファンドの良し悪しは信託報酬が全て？

信託報酬はベンチマークとの乖離要因のひとつです。連動性を高めるためには、基本となるポートフォリオの作り方を工夫したり、コストを下げるなどの方法が考えられます。

実際の運用では信託報酬以外のコスト等で乖離が発生しますが、ファンドマネジャーはそれらのコストを節約しようと努めます。

連動性を高めるためにできること

指数に近い ポートフォリオを 考える	資産の組入れを工夫する
	代替資産(先物等)の活用を考える
コストを 下げる	信託報酬を下げる
	運用コストを下げる
	コストの埋め合わせをする

今回は「運用コストを下げる」
「コストの埋め合わせをする」を紹介するね！



上記は、主な当社の考え方であり、全てのファンドに当てはまるものではありません。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

運用コストを下げる

運用報告書では、信託報酬以外のコストについても開示しています。

運用サイドでも圧縮できるコストについて適時見直しを行い、受益者利益を追求しています。売買委託手数料や有価証券取引税など、売買の都度発生するコストの公平な負担のために、信託財産留保金を設定しているファンドもあります。

指数に近いPFを作る	現物の組入れを工夫する
コストを下げる	先物等の活用を考える
	信託報酬を下げる
	運用コストを下げる
	コストの埋め合わせをする

交付運用報告書、費用明細から見えるコストについて

交付運用報告書より抜粋

1万口当たりの費用明細		
項目	当期	
	金額 (円)	比率 (%)
(a) 信託報酬	169	0.651
(投 信 会 社)	(76)	(0.292)
(販 売 会 社)	(76)	(0.294)
(受 託 会 社)	(17)	(0.065)
(b) 売買委託手数料	3	0.010
(株 式)	(1)	(0.006)
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(1)	(0.004)
(c) 有価証券取引税	8	0.029
(株 式)	(7)	(0.029)
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)
(d) その他費用	9	0.034
(保 管 費 用)	(7)	(0.028)
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)
(そ の 他)	(1)	(0.003)
合 計	189	0.724

(出所)三菱UFJ国際投信

運用(ファンドマネジャー、トレーディング)で考えること

(b) 売買委託手数料
有価証券の売買で証券会社に支払われる手数料

(c) 有価証券取引税
有価証券の取引の都度発生する税金

(d) その他費用(保管費用等)
海外で保管する有価証券の保管機関に支払われる費用

売買コストを抑える

- ・売買回転率を下げる
- ・最良執行の追求(複数社引き合い、バスケット発注等)

取引税を抑える

- ・現物売買を抑える(先物を活用する)

保管費用(カストディアン)を抑える

- ・保管銀行の料金体系を考慮し、支払い料率を最小化する

海外資産

コストの埋め合わせをする ~貸株(レンディング)について~

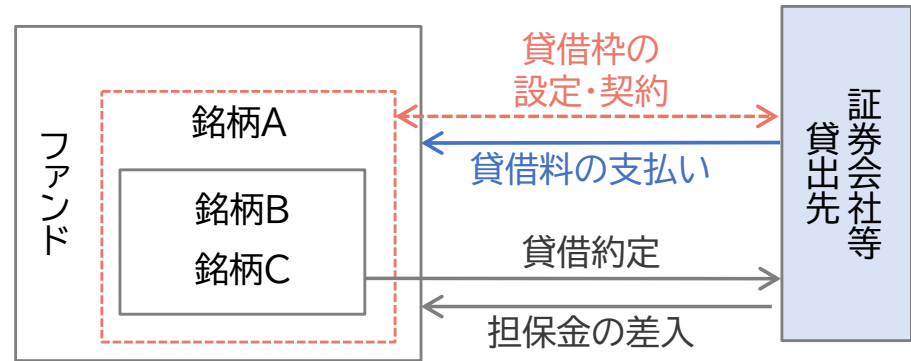
保有株式等から安定した収益を獲得する手段のひとつがレンディングです。
受け入れた貸借料は、日々の基準価額の上昇に寄与します。

指数に近いPFを作る	現物の組入れを工夫する
	先物等の活用を考える
	信託報酬を下げる
	運用コストを下げる
コストを下げる	コストの埋め合わせをする

レンディング契約について

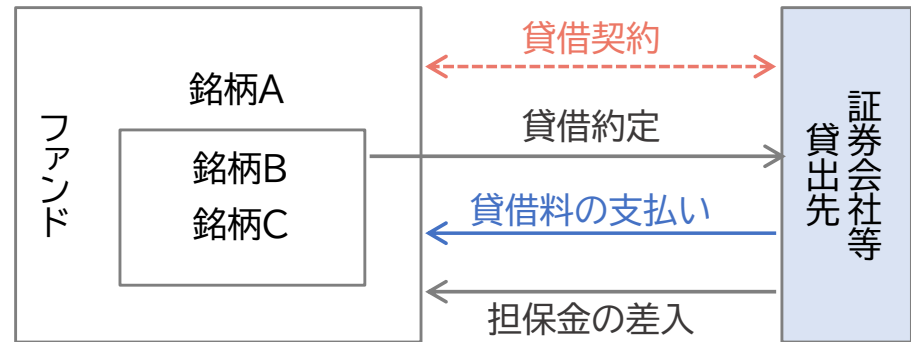
貸出方法①エクスクルーシブ

- ・貸出先と予め貸出枠、貸出料率を決めて契約
- ・貸出先は枠の範囲内で自由に借入
- ・貸借料は貸出枠相当金額に対して契約期間中日次で受け入れ
- ・貸借料率は相対的に低め



貸出方法②オンデマンド

- ・貸出銘柄、貸出料率は都度決定
- ・貸借料は貸出枠相当金額に対して契約期間中日次で受け入れ
- ・貸借料率は相対的に高め



上記は、投資信託におけるレンディング取引の一般的な流れを記載しています。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ファンドマネジャーの業務(株式インデックスファンドの場合)

一日のスケジュール例

国内株式	
8:30	前日夜発注分の確認
9:00	コーポレートアクション(CA)、パフォーマンス確認
10:00	売買案作成・発注
11:00	昼食
12:00	売買案作成
14:00	売買発注
15:00	資料作成
16:00	社内ミーティング
17:00	先物売買発注
18:30	帰宅

海外株式	
8:30	前日夜発注分の確認
9:00	為替発注
10:00	CA、パフォーマンス確認
11:30	アジア市場の発注
13:00	昼食
14:00	株主権利行使の指図
15:00	資金繰り確認
16:00	社内ミーティング
17:30	売買発注
18:30	帰宅

主な業務一覧

運用

- ・指数連動性の追求
- ・コスト改善策検討、実施
- ・リターン向上施策検討、実施

管理

- ・業務フローの改善
- ・プログラム開発
- ・チーム運営、新人育成

報告

- ・月次報告、運用報告
- ・機関投資家照会対応
- ・個人投資家向けイベント対応

開発

- ・新ファンド設定対応
- ・ベンチマーク調査
- ・海外市場調査

ご参考:資産の組入れを工夫する ~運用モデルについて~

インデックス運用の運用モデルは以下の3つの運用モデルに大別されます。実際の資産構築では、ファンドの規模やその他の制約条件も加味し、運用モデルを検討しています。

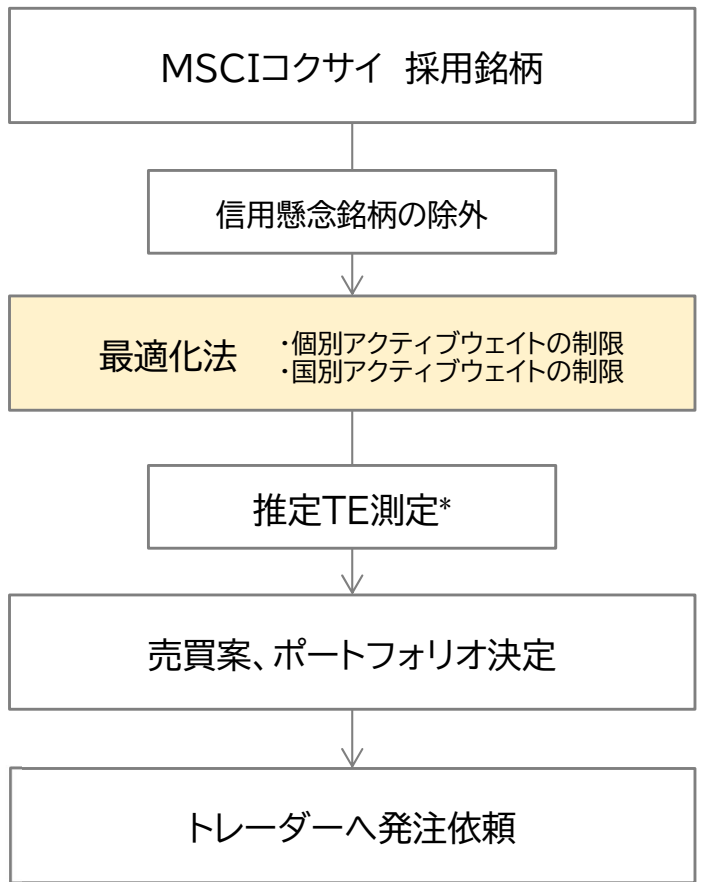
- 指数に近いPFを作る
- 現物の組入れを工夫する
- 先物等の活用を考える
- コストを下げる
- 信託報酬を下げる
- 運用コストを下げる
- コストの埋め合わせをする

インデックス運用の主な運用モデル

資産	運用モデル	構築の特徴
内外株式	完全法	ベンチマーク採用全銘柄を極力ベンチマークウェイトに近づけ、推定TEを最小化する。
	最適化法	ファクター構成比率(下記参照)をベンチマークに極力一致させ、推定TEを最小化する。取引コスト、回転率、銘柄数などの制約条件を加えることも可能。
内外債券	層化抽出法と最適化法	債券種別、通貨、国、残存年数等で分割した層のウェイト、デュレーションをベンチマークに極力一致させ、取引コストを考慮しながら、推定TEを最小化する

構築プロセス

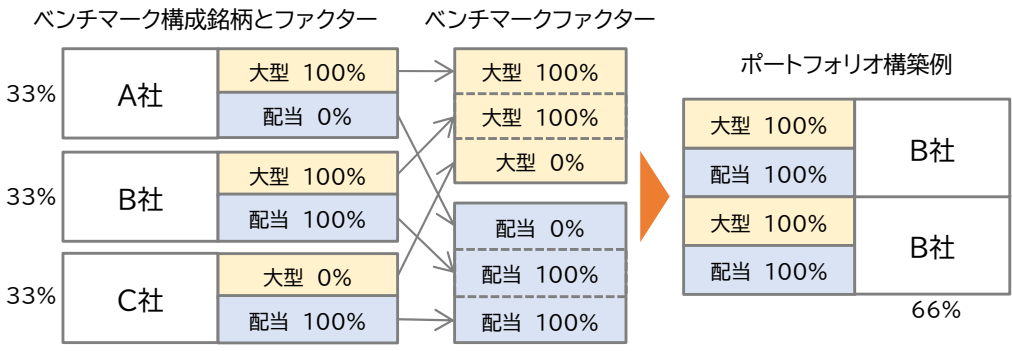
(MSCIコクサイ系インデックスファンドの例)



ファクターとは？

各銘柄には値動きの特徴があり、ファクターとして分解することが可能です。最適化法においては、ベンチマークの銘柄構成比率でなく、ファクターの構成比率でポートフォリオを構築することで、様々な制約条件に適応しつつ、ベンチマークへの連動性を高めたポートフォリオを構築します。

ファクターによる最適化イメージ



銘柄数を絞りたいときや、投資銘柄に制限があるときは最適化が便利そうだね。



※ファクターと最適化を理解するために簡便化したイメージです。実際のファクターやポートフォリオとは異なります。

* ファンド収益率(年率)とベンチマーク収益率(年率)との乖離(トラッキングエラー)を確率的に事前に推定したもの。

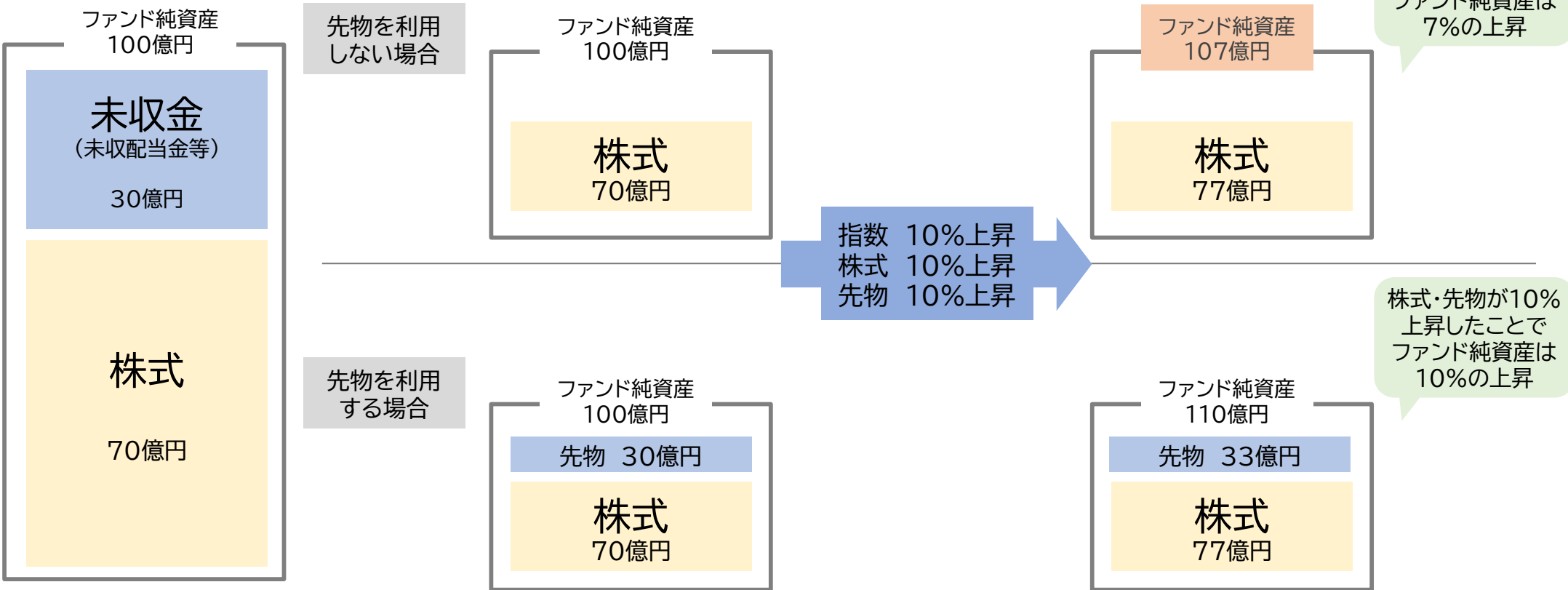
ご参考:代替資産(先物等)の活用を考える

例えば、ファンドでは未収配当金等の未収金が純資産に計上されます。
連動性を維持するためには、手元に資金が無い未収金部分についてもベンチマークを模倣する必要があります。

先物はわずかな証拠金の差入れで対象指数に投資するのと同様の投資効果が得られます。先物の組入れは、基本的には指数との連動性を維持するため、ファンドの資金状況やコスト等を勘案し決定しています。

- 指数に近いPFを作る
- 先物の活用を考える
- コストを下げる
- 現物の組入れを工夫する
- 信託報酬を下げる
- 運用コストを下げる
- コストの埋め合わせをする

先物の利用による効果(イメージ)



※上記は先物の利用効果を簡便的に示したものです。実際の効果は指数、先物それぞれの値動きにより異なる場合があります。

前半まとめ

- ✓ インデックスファンドは指数との連動性が大事
- ✓ 信託報酬以外のコストも節約、節約
- ✓ 節約の成果等は「トータルリターン」で還元

3. インデックスファンドマネジャーにインタビュー！ ～ファンドの選び方(ポートフォリオ構築方法)～

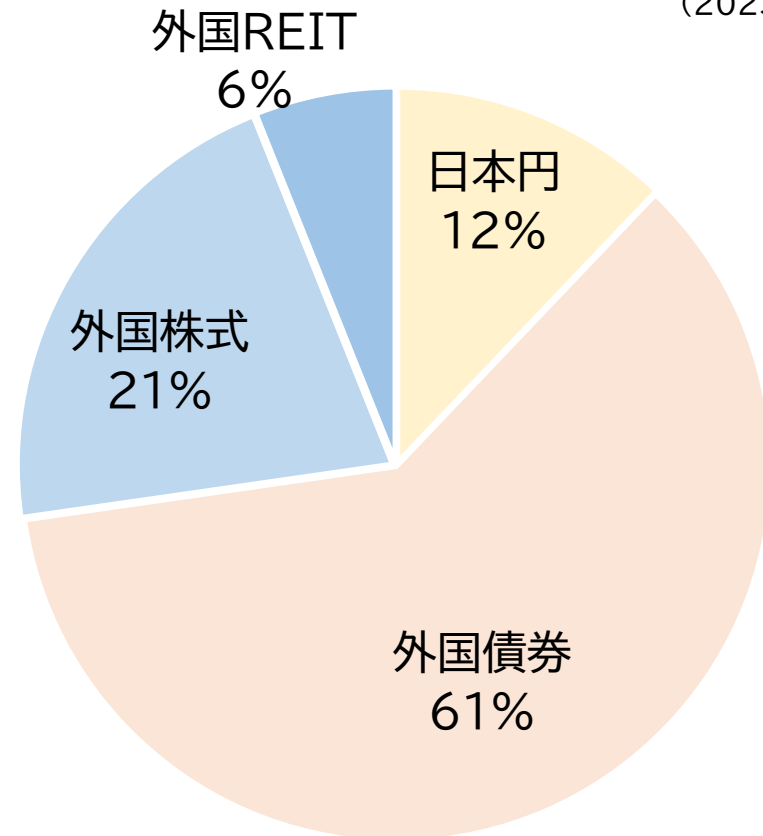
ファンドマネジャー自身の資産運用はどうしているんですか？

それぞれのライフプランや投資の基本を考慮してポートフォリオ(資産配分)を行っています。

村松のポートフォリオ

(2023年2月末時点)

- 債券:株式 = 7:3がベース
- 引越し可能性等から、生活費半年分を現金で確保
- 相場急落局面等では外国債券を株式等に入替も



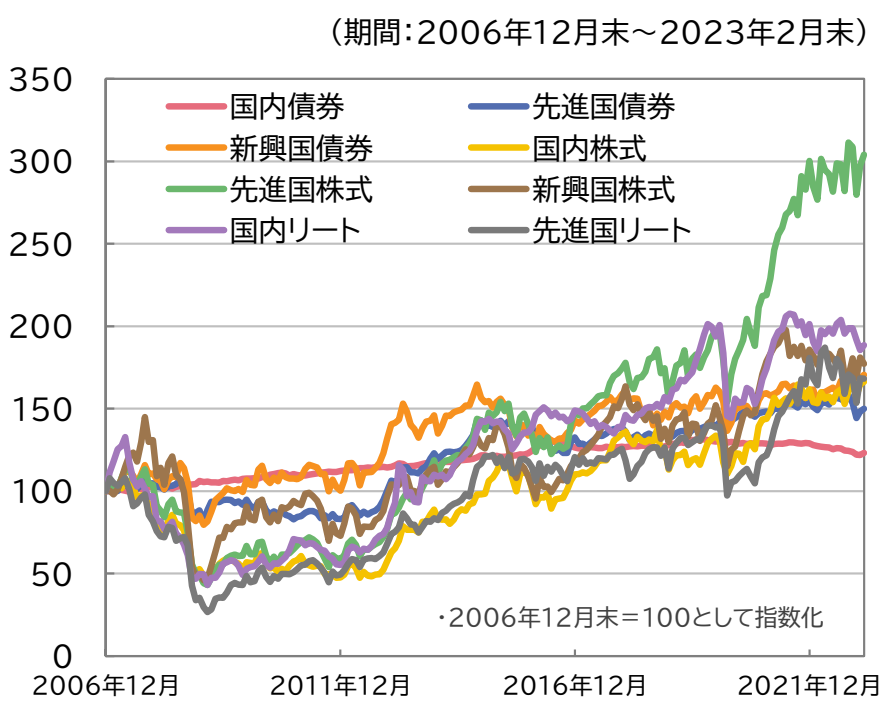
上記は個人の見解であり、必ずしも所属する企業や組織の立場、戦略、意見を代表するものではなく、また、掲載内容と同様の収益の獲得及び将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。投資信託は、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

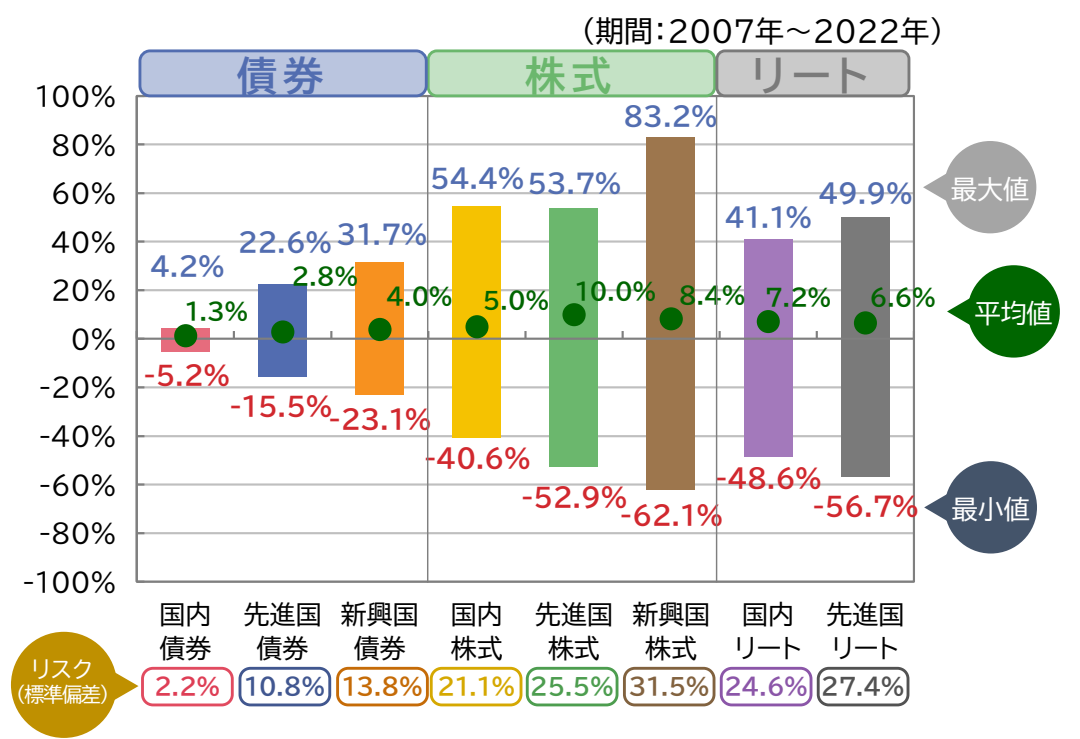
ご参考:個人の資産運用のポイント 分散投資

値動きは資産ごとに異なります。ご自身のリスク許容度をふまえ、資産配分を検討してみましょう。

各資産の価格推移(円換算ベース)



各資産の年間リターンとリスク(円換算ベース)



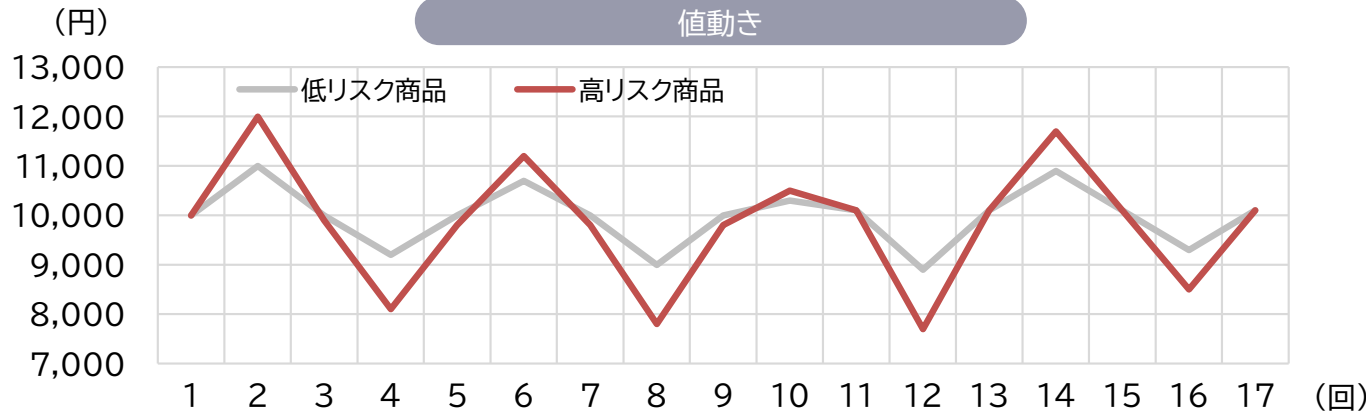
(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成
 ※ 上記は指数(株式とリートは配当込み)を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。
 ※ 先進国債券、新興国債券、先進国株式、新興国株式、先進国リートは、米ドルベースの指数を使用しており三菱UFJ国際投信が円換算しています。
 ※ リスクは、年次騰落率の標準偏差です。
 ※ 計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。
 ※ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。
 【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ご参考: リスクの高低と積立投資

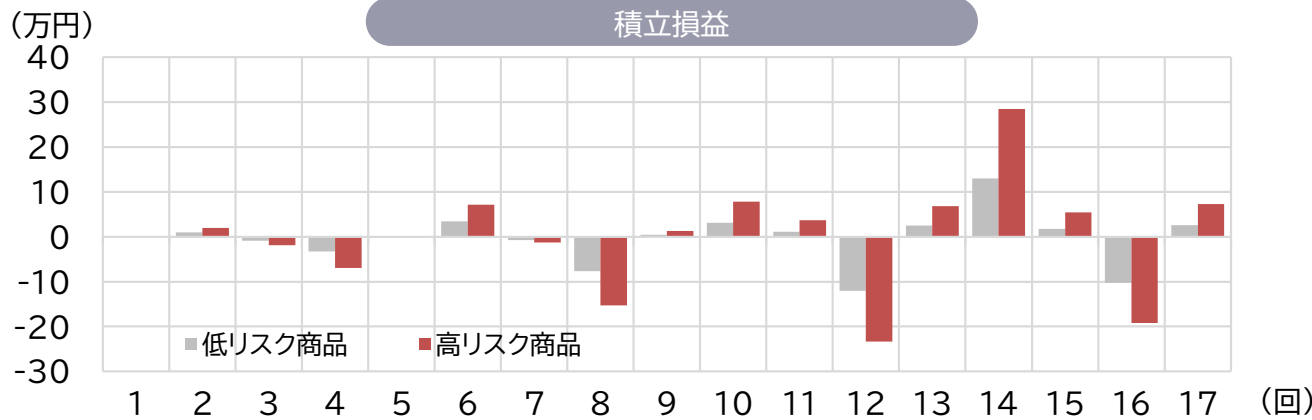
高リスク商品のほうが、積立であっても日々の損益のブレは大きくなります。
一方で高リスク商品は前述のドルコスト平均法の恩恵を受けやすくなるとも考えられます。

低リスク商品と高リスク商品に積立投資した場合のイメージ

低リスク商品と高リスク商品それぞれに10万円を計17回合計170万円投資した場合の損益のイメージ。



低リスク商品 平均購入単価 9,948円
 購入口数 1,708,931口
 購入金額 1,700,000円
 損益 +26,020円



高リスク商品 平均購入単価 9,683円
 購入口数 1,755,679口
 購入金額 1,700,000円
 損益 +73,235円

※ 購入口数=購入金額÷基準価額×10,000口。小数点以下切り上げで計算しています。また、購入時の手数料は考慮していません。
 ※ 上記はあくまでもイメージであり、特定のファンドの基準価額の推移を示唆するものではありません。
 ※ 特定の投資対象が値上がり続けたり、一旦上がってその後下落する場合等は、購入時期を分散させるよりも一度に全額投資した方が結果的に有利になる場合があります。
 【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

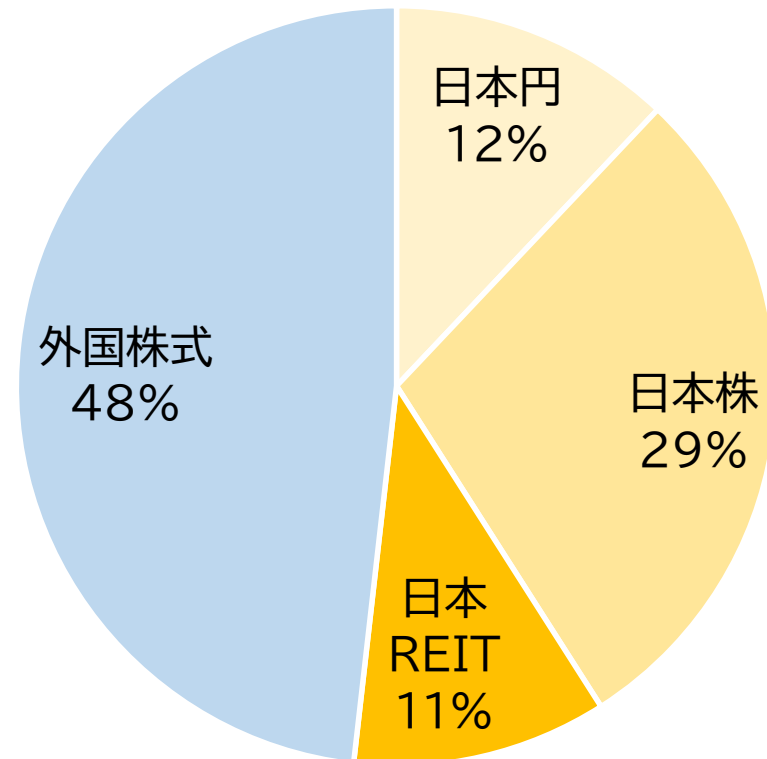
ファンドマネジャー自身の資産運用はどうしているんですか？

それぞれのライフプランや投資の基本を考慮してポートフォリオ(資産配分)を行っています。

平賀のポートフォリオ

(2023年2月末時点)

- 長期目線の株式メインでのポート構成
- 現金は、生活費3カ月分を確保
- 余裕資金は、基本的にすべて積立投資にあてている
- 現金が必要な時は、積立額で調整



上記は個人の見解であり、必ずしも所属する企業や組織の立場、戦略、意見を代表するものではなく、また、掲載内容と同様の収益の獲得及び将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。投資信託は、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

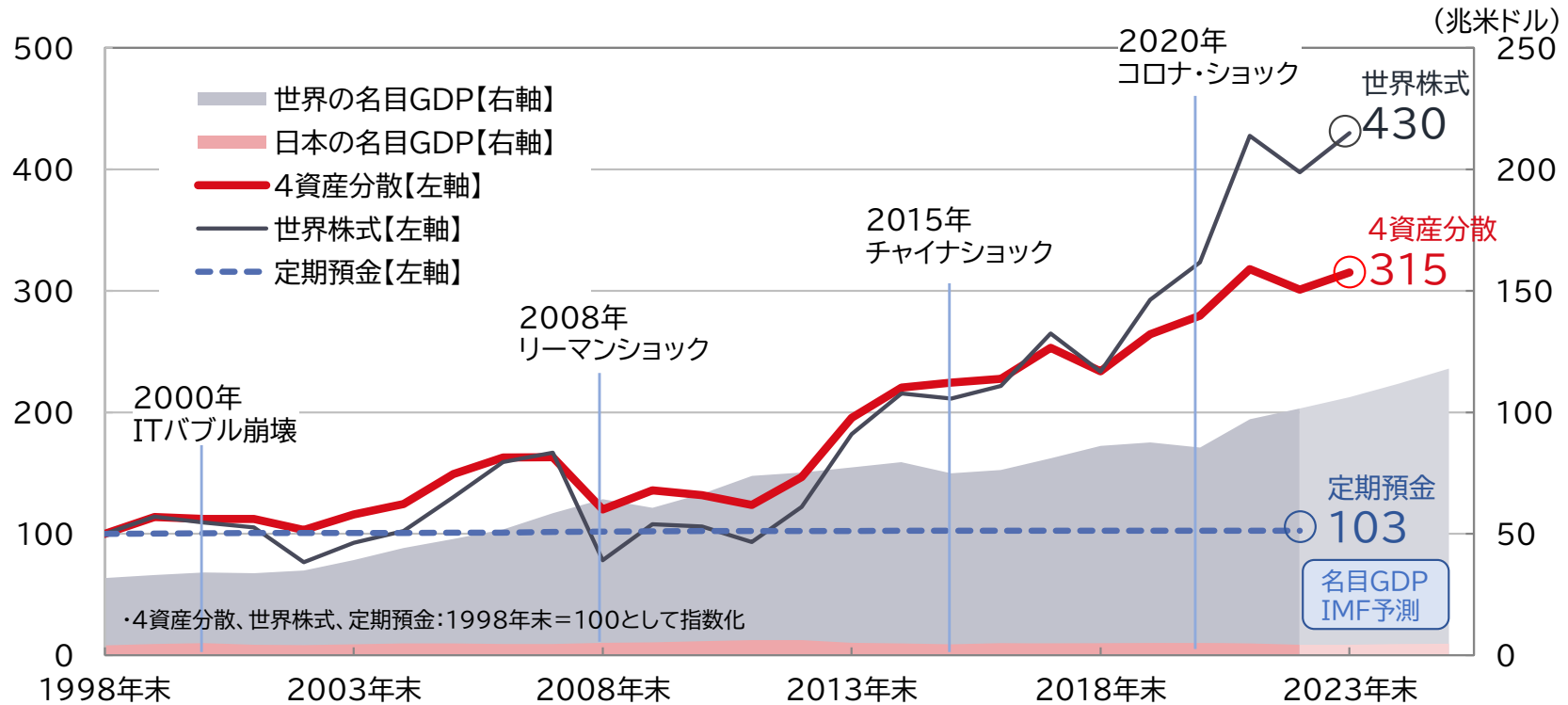
【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ご参考:成長を続ける世界経済と共に上昇する資産価格

世界経済と世界株式は様々な危機を乗り越えながら成長を続けてきました。国際分散投資は世界経済の成長を享受する、有効な資産形成の手段であると考えられます。

世界・日本のGDPと世界株式(円換算ベース)・4資産分散(円換算ベース)・定期預金のパフォーマンス推移

(期間:1998年~2025年、各資産は2023年2月末(定期預金は2022年)、名目GDPは一部推計値を含む)



(出所)Bloomberg、IMF World Economic Outlook Database October 2022、日本銀行のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

※ 上記は指数(株式は配当込み)を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。

※ 先進国債券、先進国株式、世界株式は、米ドルベースの指数を使用しており三菱UFJ国際投信が円換算しています。

※ 4資産は、国内債券、先進国債券、国内株式、先進国株式を1/4ずつ組み合わせたポートフォリオです。年次でリバランスしています。

※ 定期預金のパフォーマンスは、1年以上2年未満の定期預金の平均金利(新規受入分、年率)を使用しています。複利計算しています。

※ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ご参考:個人の資産運用のポイント 長期投資

金融市場は短期で見ると大きく下落することがありますが、長期投資することで、リターンの安定性(損失発生を回避する可能性)が高まることが期待されます。

下記の例では、保有期間10年間の損失発生回数はゼロという結果になりました。

4資産分散の期間別年率リターン(円換算ベース)

(期間:1996年12月末~2023年2月末)



(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

※ 上記は指数(株式は配当込み)を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。

※ 先進国債券、先進国株式は、米ドルベースの指数を使用しており三菱UFJ国際投信が円換算しています。

※ 4資産は、国内債券、先進国債券、国内株式、先進国株式を1/4ずつ組み合わせたポートフォリオです。月次でリバランスしています。

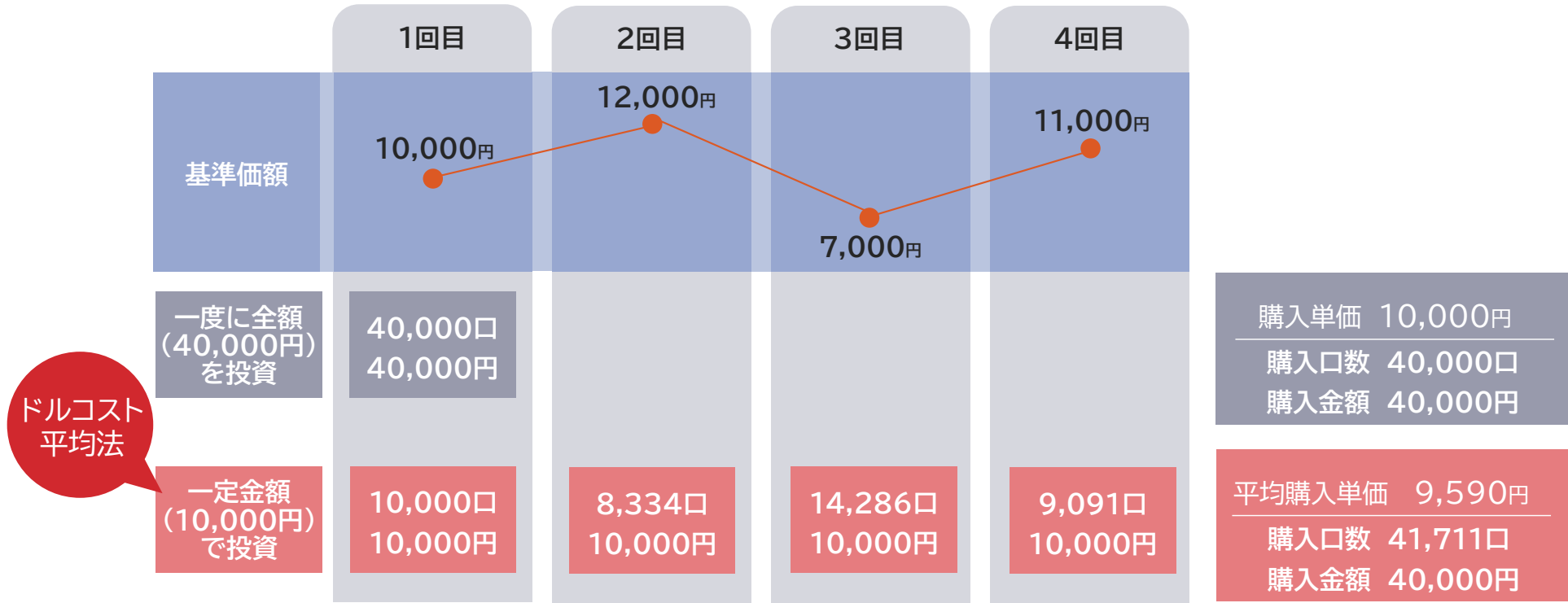
※ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ご参考:個人の資産運用のポイント 積立投資

定期的に一定金額で同一のファンドを購入すると、基準価額が高い時には購入口数が少なくなりますが、低い時には購入口数が多くなり、結果として平均購入単価を各購入日の単純平均価格より低く抑えることが期待できます。これが「ドルコスト平均法」です。

一度に全額を投資した場合と複数回に分けて投資した場合の比較



※ 購入口数 = 購入金額 ÷ 基準価額 × 10,000口。小数点以下切り上げで計算しています。また、購入時の手数料は考慮していません。

※ 上記はあくまでもシミュレーションであり、特定のファンドの基準価額の推移を示唆するものではありません。

※ 特定の投資対象が値上がり続けたり、一旦上がってその後下落する場合等は、購入時期を分散させるよりも一度に全額投資した方が結果的に有利になる場合があります。

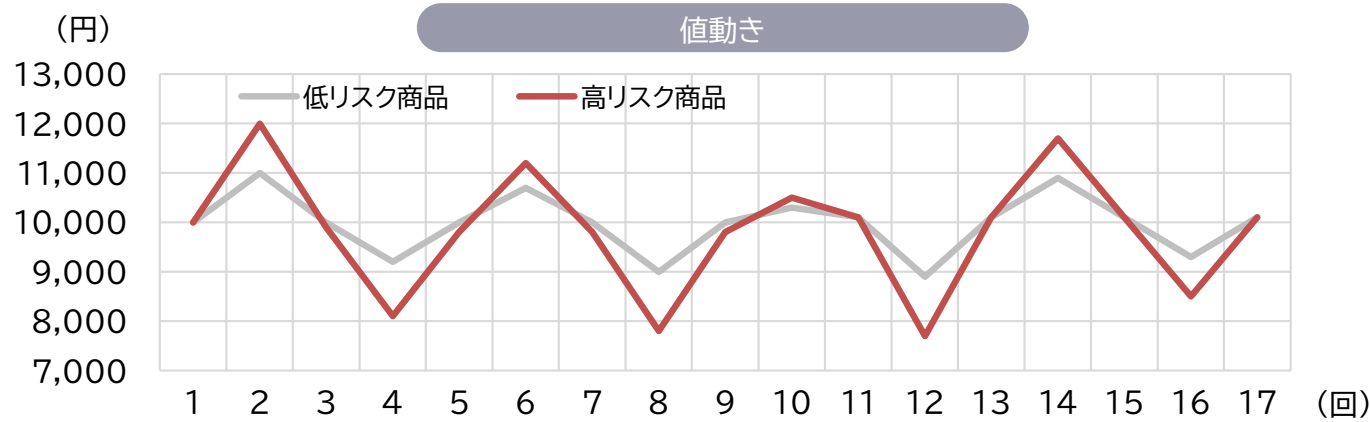
【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ご参考: リスクの高低と積立投資

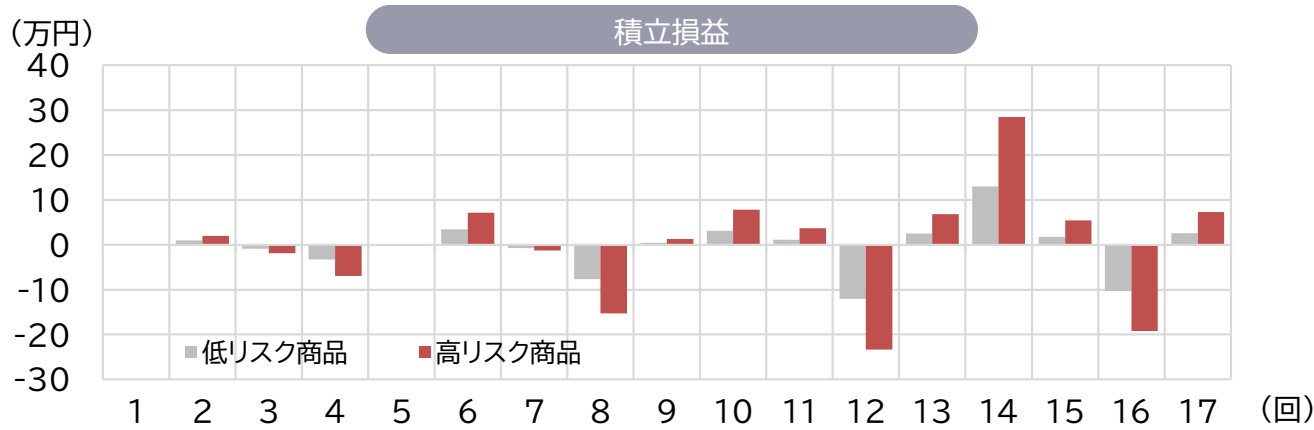
高リスク商品のほうが、積立であっても日々の損益のブレは大きくなります。
一方で高リスク商品は前述のドルコスト平均法の恩恵を受けやすくなるとも考えられます。

低リスク商品と高リスク商品に積立投資した場合のイメージ

低リスク商品と高リスク商品それぞれに10万円を計17回合計170万円投資した場合の損益のイメージ。



低リスク商品	平均購入単価	9,948円
	購入口数	1,708,931口
	購入金額	1,700,000円
	損益	+26,020円



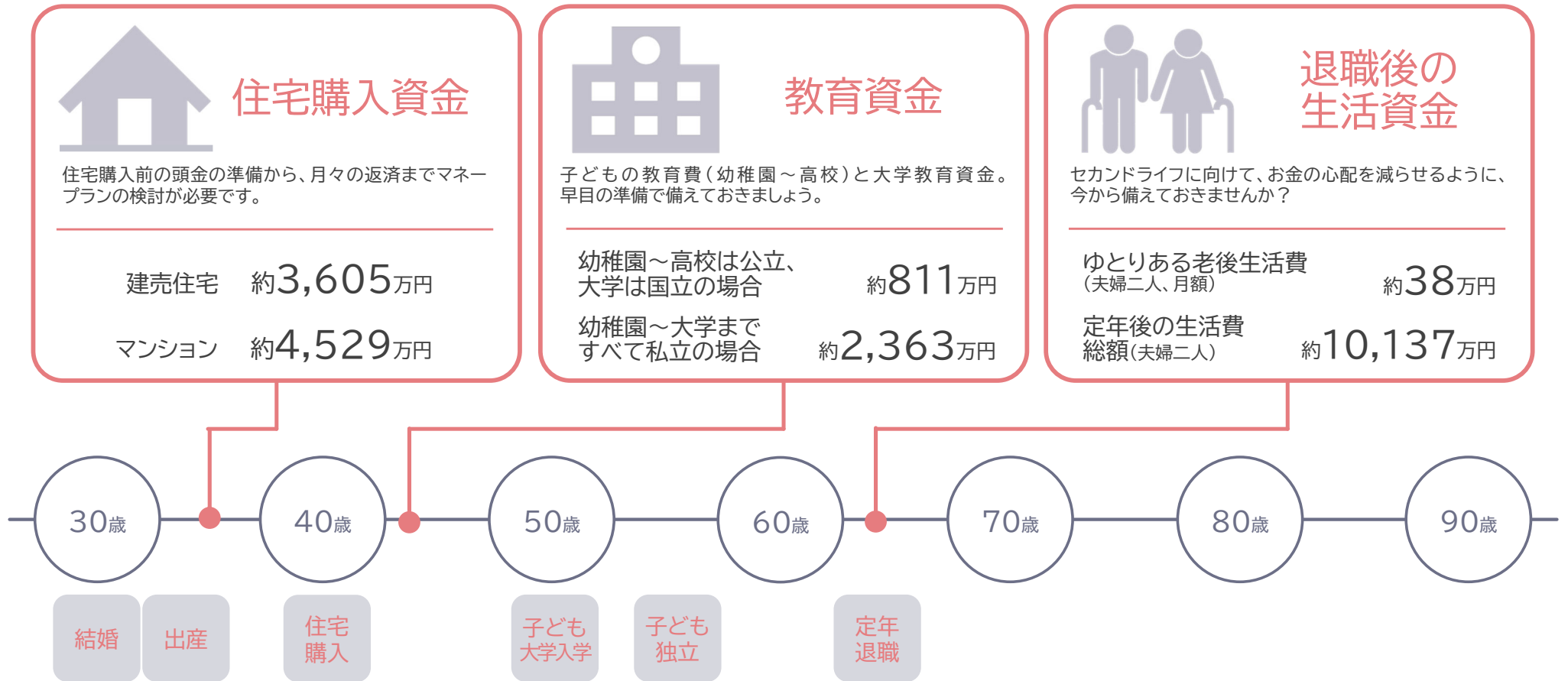
高リスク商品	平均購入単価	9,683円
	購入口数	1,755,679口
	購入金額	1,700,000円
	損益	+73,235円

※ 購入口数=購入金額÷基準価額×10,000口。小数点以下切り上げで計算しています。また、購入時の手数料は考慮していません。
 ※ 上記はあくまでもイメージであり、特定のファンドの基準価額の推移を示唆するものではありません。
 ※ 特定の投資対象が値上がり続けたり、一旦上がってその後下落する場合等は、購入時期を分散させるよりも一度に全額投資した方が結果的に有利になる場合があります。
 【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ご参考: 人生の三大資金ニーズ

長い人生には様々なライフイベントがありますが、なかでも大きな資金が必要になる「住宅購入資金」「教育資金」「退職後の生活資金」は、人生の3大資金といわれています。

短期で明確な用途がある資金については、預貯金を含めた安全性の高い金融商品で運用するなど、使い道や使う時期に応じて使い分けたり、資産全体のポートフォリオを考えることが大切です。



(出所)【住宅購入資金】住宅金融支援機構「2021年度フラット35利用者調査」、【教育資金】文部科学省「令和3年度子供の学習費調査」、日本学生支援機構「令和2年度学生生活調査」、【退職後の生活資金】生命保険文化センター「令和4年度生活保障に関する調査」、厚生労働省「令和3年簡易生命表」を基に三菱UFJ国際投信作成

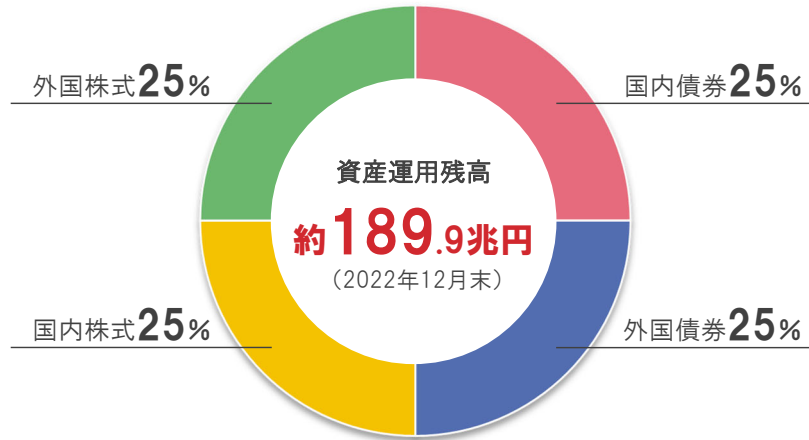
※ 定年後の生活費総額(夫婦二人)は、65歳の時の平均余命(男性:19.85年、女性:24.73年)にて算出。妻一人期間(4.88年)はゆとりある老後生活費÷2で計算しています。
【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ご参考:ポートフォリオとは

金融商品の組み合わせをポートフォリオ(資産配分)といいます。特定の資産の市場環境に振り回されないように運用することが大切です。

公的年金を運用するGPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)でも、長期的に目標とする運用利回りを最低限のリスクで確保することをめざし、分散投資を活用しています。

GPIFの基本ポートフォリオ

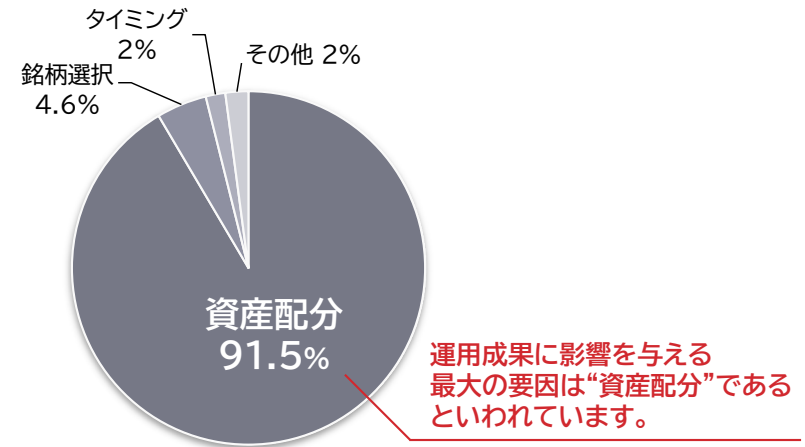


(期間:2001年度~2022年度第3四半期)

収益率(年率)	累積収益額
+3.38%	+98兆円

(出所)年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)のデータを基に
三菱UFJ国際投信作成

ポートフォリオの運用成果への影響



(出所)「Financial Analysts Journal(1991年5月-6月)」のデータを基に
三菱UFJ国際投信作成

後半まとめ

- ✓ 分散・長期・積立の効果をうまく利用しよう
- ✓ 自分にあったポートフォリオを考えてみよう
- ✓ ライフプランと資産形成をあわせて考えてみよう

三菱UFJ国際投信は皆さんの夢を
投資信託で応援します



ご参考:2022年度から高校「家庭科」で資産形成の内容が拡充

2022年4月に学習指導要領が改訂され、高校の家庭科・公民科の授業の中で「資産形成」の視点に触れるよう規定されました。当社は一般財団法人経済広報センターが主催する「高校等の教員向け民間企業研修」受け入れに応募し、2日間の研修を開催しました。



(株)エイチームは家庭科の授業向けに、グループ会社で「ナビナビ資産運用デザインゲーム」を開発。当社も元データを提供しています。



「ナビナビ資産運用
デザインゲーム」
リンク

(他社サイトに
ジャンプします。)

最終結果

B 判定

[振り返りレポートを見る](#)



65歳時点で**資産12641万円**

預金のみで貯蓄運用した場合の資産：4230万円

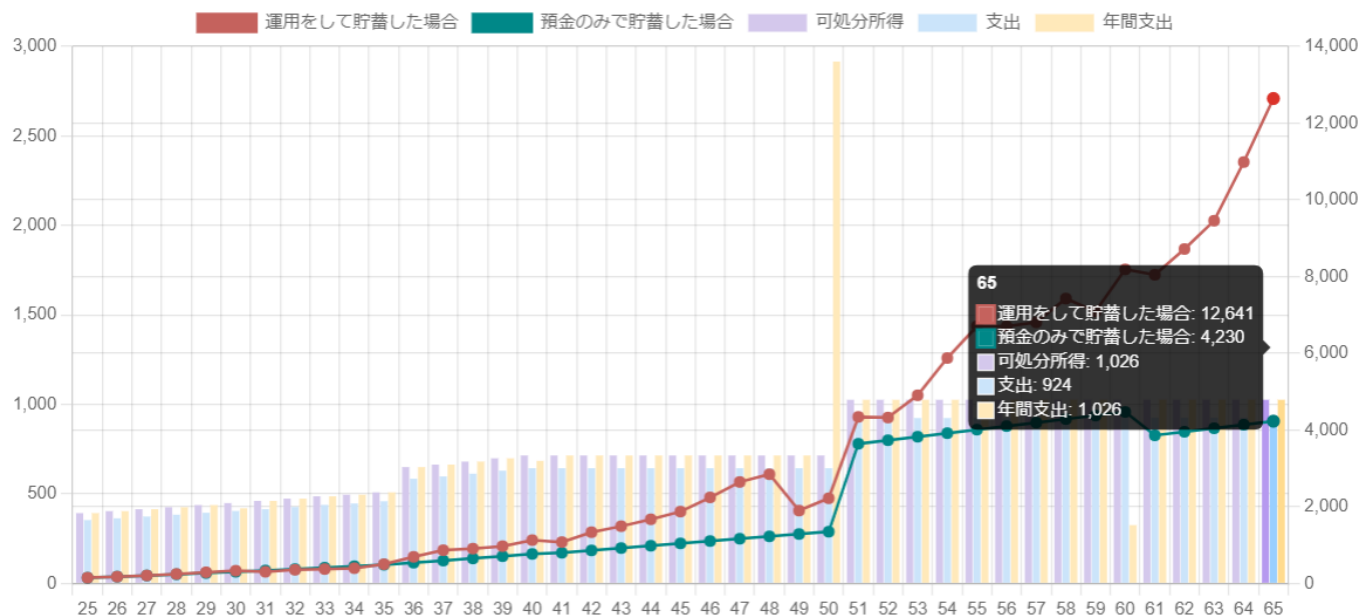
確認した

上記はゲーム結果の一例です。

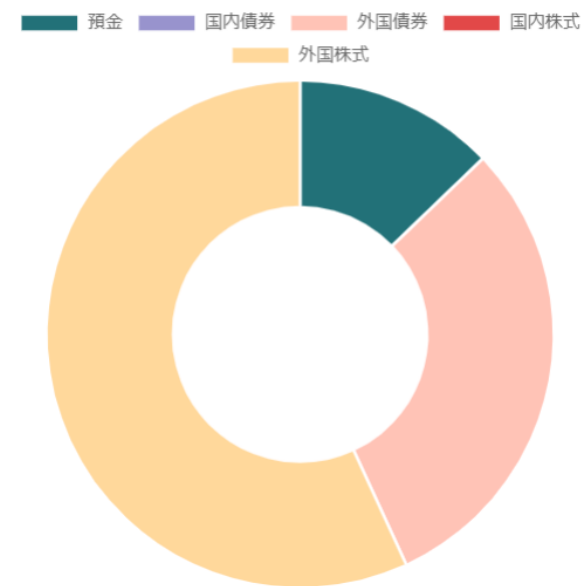
【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

年間収支	39	40	41	42	43	15	46	47	48	49	50	65	66	68	69	41	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	2271	102	102	102
▼ 預金100%の場合のキャッシュフロー																																	
本人の年齢	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53				
金融資産	150	179	209	240	272	305	339	375	412	450	489	542	597	653	711	770	801	862	923	984	1045	1106	1167	1228	1289	1350	3642	3734	3826				
└ 預金	150	179	209	240	272	305	339	375	412	450	489	542	597	653	711	770	801	862	923	984	1045	1106	1167	1228	1289	1350	3642	3734	3826				
特別な収支	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2200	0	0	0			
└ イベント収支	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2200	0	0	0			
└ イベント収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2200	0	0	0			
└ イベント支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
年間収支	39	40	41	42	43	44	46	47	48	49	50	65	66	68	69	41	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	2271	102	102	102			

金融資産残高の推移



総資産の割合



上記はゲーム結果の一例です。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

最終結果

B判定

[振り返りレポートを見る](#)

65歳時点で**資産10667万円**

預金のみで貯蓄運用した場合の資産：3040万円

確認した

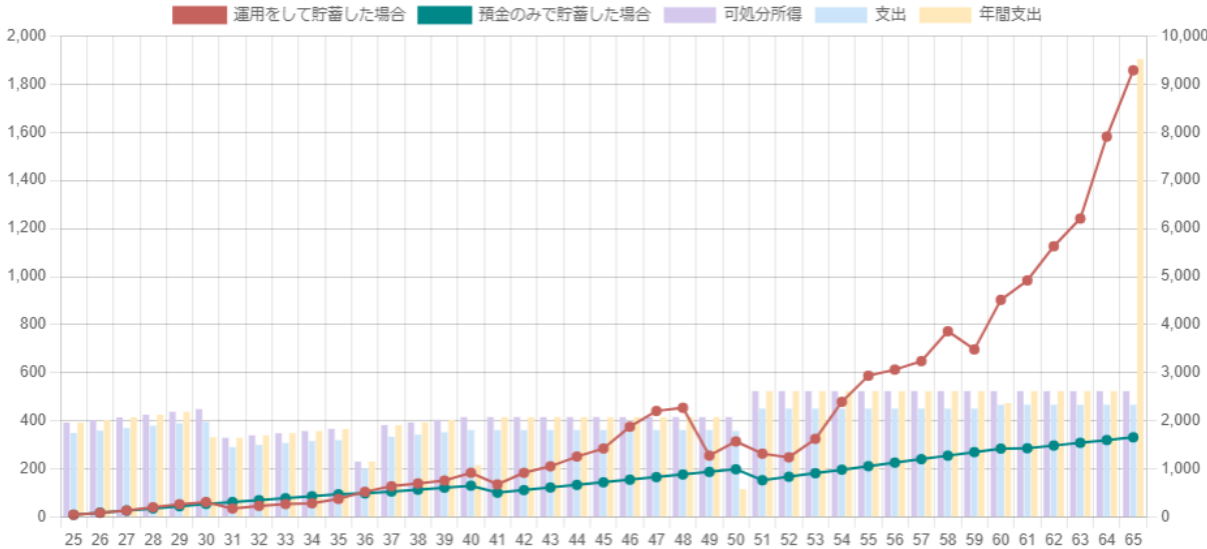
上記はゲーム結果の一例です。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

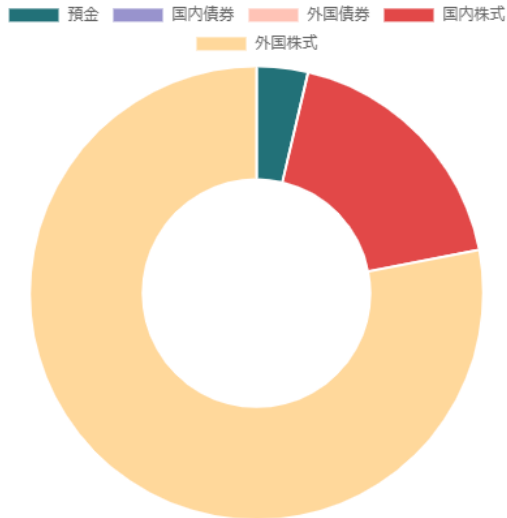
ナビナビ資産運用デザインゲーム結果例 一平賀一

本人の年齢	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55		
金融資産	金融資産合計	50	92	138	206	270	315	180	235	273	289	380	527	643	702	761	923	680	922	1057	1260	1427	1880	2207	2274	1279	1574	1320	1244	1628	2397	2939	
	└ 預金	50	56	62	68	75	82	87	92	98	104	110	112	117	122	128	134	18	36	54	72	90	108	126	144	162	180	125	150	175	200	225	
	└ 国内債券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	└ 外国債券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	└ 国内株式	0	15	31	60	77	85	39	54	68	69	98	152	181	216	234	299	202	248	276	344	383	561	583	524	331	355	264	225	283	431	486	
└ 外国株式	0	21	45	78	118	148	54	89	107	116	172	263	345	364	399	490	460	638	727	844	954	1211	1498	1606	786	1039	931	869	1170	1766	2228		
特別収収支	イベント収支	0	0	0	0	0	-117	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-300	0	0	0	0	0	
	└ イベント収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	
	└ イベント支出	0	0	0	0	0	-117	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-200	0	0	0	0	0	0	0	0	-400	0	0	0	0	0	0
年間収支	43	44	45	46	48	-64	39	40	41	42	47	30	49	51	52	-146	54	54	54	54	54	54	54	54	54	-242	73	73	73	73	73		
▼ 預金100%の場合のキャッシュフロー																																	
本人の年齢	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55		
金融資産	金融資産合計	50	93	137	182	228	276	314	353	393	434	476	495	533	572	613	655	509	563	617	671	725	779	833	887	941	995	768	841	914	987	1060	
	└ 預金	50	93	137	182	228	276	314	353	393	434	476	495	533	572	613	655	509	563	617	671	725	779	833	887	941	995	768	841	914	987	1060	
	└ 国内債券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	└ 外国債券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-300	0	0	0	0	0
	└ 国内株式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0
└ 外国株式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-400	0	0	0	0	0	
年間収支	43	44	45	46	48	53	39	40	41	42	47	30	49	51	52	-146	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	-242	73	73	73	73	73	

金融資産残高の推移



総資産の割合



上記はゲーム結果の一例です。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

4. Q&Aセッション

本資料で使用している指数について

- 世界株式:MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス
- 米国株:S&P500株価指数
- 国内債券:NOMURA-BPI総合
- 先進国債券:FTSE世界国債インデックス(除く日本)
- 新興国債券:JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド
- 国内株式:東証株価指数(TOPIX)
- 先進国株式:MSCI コクサイ インデックス
- 新興国株式:MSCI エマージング・マーケット インデックス
- 国内リート:東証REIT指数
- 先進国リート:S&P先進国REIT指数(除く日本)

本資料中の指数等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、発行者および許諾者が指数等の正確性、完全性を保証するものではありません。各指数等に関する免責事項等については、委託会社のホームページを合わせてご確認ください。

(<https://www.am.mufg.jp/other/disclaimer.html>)

◆ GICS(世界産業分類基準)について

Global Industry Classification Standard(“GICS”)は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor’s)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債およびリート等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

■購入時(ファンドによっては換金時)に直接ご負担いただく費用

購入時(換金時)手数料…**上限 3.30%(税込)**

※一部のファンドについては、購入時(換金時)手数料額(**上限 38,500円(税込)**)を定めているものがあります。

■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用

信託財産留保額…ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用(信託報酬)…**上限 年率3.41%(税込)**

※一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他の費用・手数料 …上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等でご確認ください。

※その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計金額等を記載することはできません。

《ご注意》

上記のリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJ国際投信が運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をご覧ください。

- 本資料は、インデックスファンド運用の裏側をご紹介するために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。

